

平成22年8月5日  
厚生労働省年金局・日本年金機構

平成21年度における国民年金保険料の  
納付状況と今後の取組等について  
(資料編② 平成21年度の国民年金の加入・納付状況)

【目次】

I	平成21年度の被保険者の状況	
1	国民年金被保険者の動向	1
2	第1号被保険者の動向	
	(1) 第1号被保険者の資格取得者数の状況	2
	(2) 第1号被保険者数の年齢構成の変化	3
II	平成21年度の保険料納付状況	
1	全国の保険料納付状況	
	(1) 納付率等の推移	4
	(2) 納付月数の推移	5
	(3) 年齢別の納付率	6
	(4) 一部免除に係る状況	7
2	現年度分納付率の変化に係る分析	
	(1) 被保険者属性別の納付率の変化	8
	(2) 納付率の変化の影響度	9
III	地域別の納付状況	
	(1) 納付率等が高い都道府県・低い都道府県	10
	(2) 市区町村規模別の納付状況	10
	(3) 各都道府県の納付状況	11
	(参考1) 都道府県別の納付率の変化	12
	(参考2) 都道府県別全額免除割合の変化	13

平成22年8月

厚生労働省年金局・日本年金機構

# I 平成 21 年度の被保険者の状況

## 1 国民年金被保険者の動向

- 第 1 号被保険者数（任意加入被保険者数を含む。）は、平成 21 年度末現在で 1,985 万人と、前年度末と比べ 16 万人減少している。
- そのうち法定免除者数及び申請全額免除者数は平成 21 年度末現在でそれぞれ 120 万人及び 215 万人となっており、前年度末と比べそれぞれ 6 万人及び 10 万人増加している。
- 平成 21 年度末の納付対象者数は 1,450 万人となっており、前年度末と比べ 30 万人減少している。
- なお、一部免除者数は平成 21 年度末現在で 47 万人となっており、前年度末と比べ 4 万人減少している。

表 1 国民年金被保険者数の動向

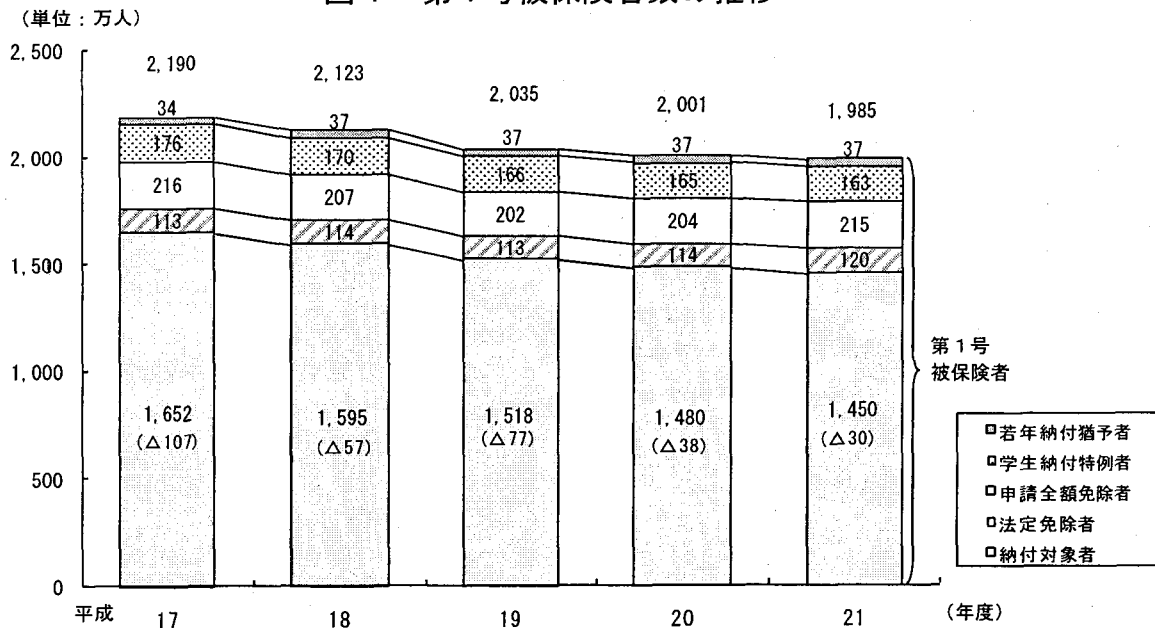
(年度末現在、単位：万人)

	第 1 号被 保険者 (任意加 入含む)	第 1 号被保険者							● 任意加入 被保険者	被用者年金 被保険者 (第 2 号被 保険者等)	厚生年金 保険	第 3 号 被保険者
		(再掲) 全額免除者	法定 免除者	申請 全額 免除者	学生納付 特例者	若年納付 猶予者	(再掲) 一部免除者	申請 3/4 免除者				
平成 17 年度	2,190	2,158	538	113	216	176	37	53	33	3,762	3,302	1,092
18	2,123	2,091	528	114	207	170	37	56	32	3,836	3,379	1,079
19	2,035	2,001	517	113	202	166	37	54	34	3,908	3,457	1,063
20	2,001	1,966	521	114	204	165	37	52	35	3,892	3,444	1,044
21	1,985	1,951	535	120	215	163	37	47	34	(3,872)	3,425	1,021

注 1 被用者年金被保険者欄の ( ) 内の数字は、共済組合の人数を平成 20 年度実績とした場合の暫定値である。

注 2 「被用者年金被保険者」は、国民年金第 2 号被保険者のほか、65 歳以上で老齢又は退職を支給事由とする年金給付の受給権者を含む。

図 1 第 1 号被保険者数の推移



注 1 納付対象者は、第 1 号被保険者（任意加入含む）から法定免除者、申請全額免除者、学生納付特例者及び若年納付猶予者を除いたものである。したがって、一部免除者は納付対象者に含んでいる。

注 2 納付対象者の ( ) 内の数字は対前年度差である。

## 2 第1号被保険者の動向

### (1) 第1号被保険者の資格取得者数の状況

- 平成21年度の資格取得者の第1号被保険者に対する割合は25.7%となっている。
- 第1号被保険者の資格取得者においては、第2号被保険者から第1号被保険者となる者が引き続き多く、20歳到達による資格取得者は減少傾向にある。

表2 第1号被保険者の資格取得理由別被保険者数

(単位：万人)

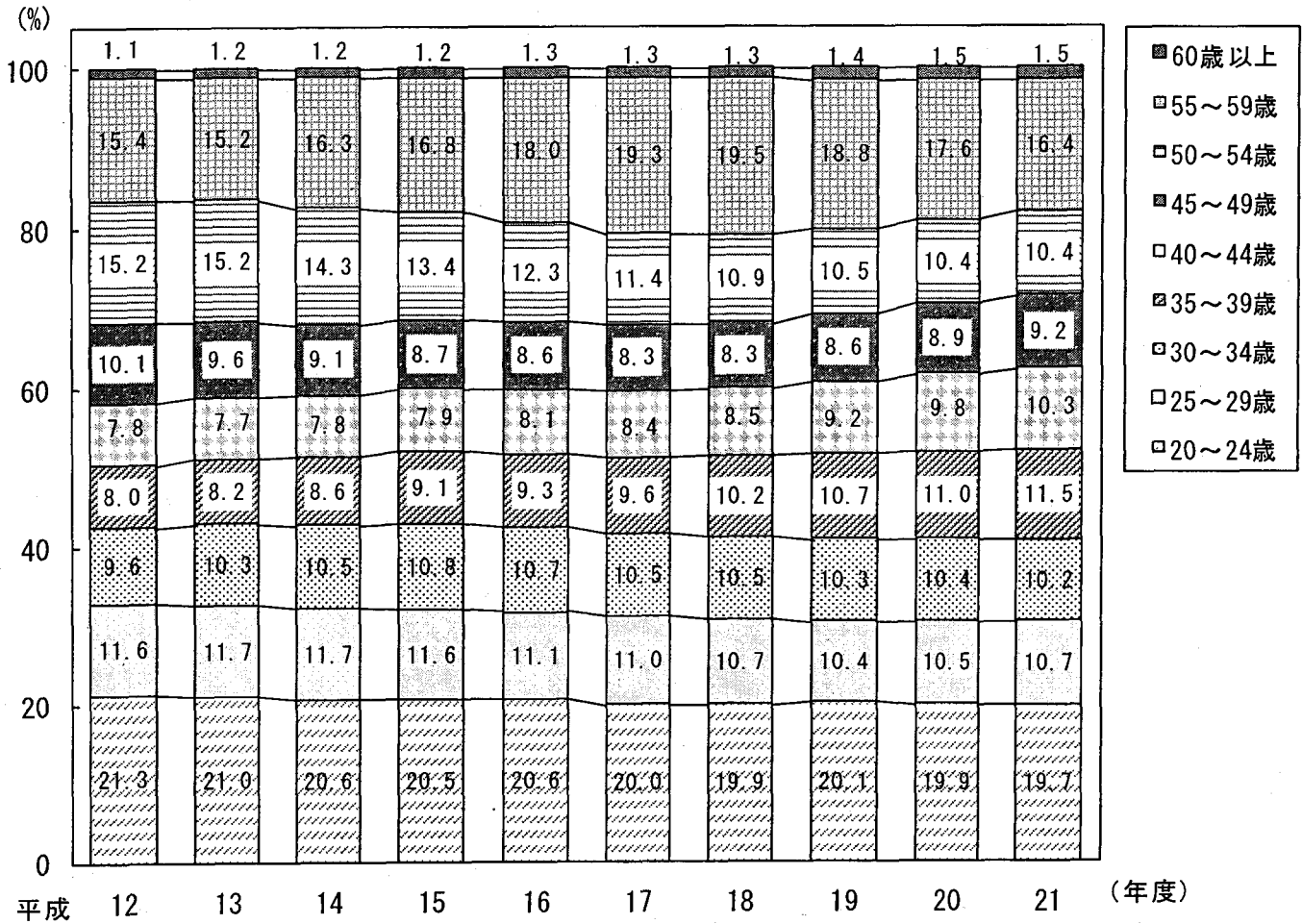
	第1号被保険者数 (年度末)	資格取得者数 (年度累計)	割合 (%)	(再掲)				
				第2号からの 移行者	第3号からの 移行者	20歳到達者	手帳送付者	資格取得 届出者
平成17年度	2,190	519	23.7	303	77	123	62	61
18	2,123	533	25.1	320	75	118	59	58
19	2,035	541	26.6	332	73	114	58	56
20	2,001	540	27.0	334	73	111	56	55
21	1,985	510	25.7	314	72	105	54	51

注 資格取得者数には、上記の再掲に示した者以外に、任意加入被保険者の資格取得者や外国からの転入者等が含まれるため、その数は再掲の合計とは一致しない。

(2) 第1号被保険者の年齢構成の変化

○ 第1号被保険者の年齢構成をみると、20～24歳の全体に占める割合が19.7%と最も高く、次に55～59歳が16.4%となっている。

図2 第1号被保険者の年齢構成の推移（年度末現在）



注 第1号被保険者は任意加入被保険者を含んでいる。

表3 年齢階級別第1号被保険者数の推移

(各年度末現在、単位：万人)

年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
第1号被保険者 (任意加入含む)	2,154	2,207	2,237	2,240	2,217	2,190	2,123	2,035	2,001	1,985
20～24歳	460	463	460	459	456	438	424	409	399	392
25～29歳	250	258	261	259	246	242	227	212	211	212
30～34歳	207	228	235	242	237	231	222	210	208	203
35～39歳	172	181	193	205	207	211	218	218	221	228
40～44歳	167	170	175	177	180	185	181	187	195	204
45～49歳	217	212	203	196	191	183	177	175	178	183
50～54歳	327	335	320	300	272	250	232	213	207	207
55～59歳	331	335	364	375	399	423	415	383	352	327
60歳以上	25	25	26	28	29	28	27	29	30	30
平均年齢(歳)	39.7	39.6	39.7	39.6	39.7	40.0	40.0	39.9	39.7	39.6

注 抽出統計調査（抽出率1/100）による数値である。

## II 平成 21 年度の保険料納付状況

### 1 全国の保険料納付状況

#### (1) 納付率等の推移

- 平成 21 年度中に納付された現年度分保険料の納付状況は、納付対象月数が前年度に比べ 215 万月分 (1.2%) の減少となったが、納付月数が前年度に比べ 492 万月分 (4.5%) の減少となったため、納付率は 60.0% と、前年度の 62.1% から 2.1 ポイントの低下となった。
- 平成 21 年度中に納付された過年度分の保険料の納付状況をみると、平成 20 年度分保険料の納付率は 65.0% となり、前年度の 62.1% から 2.9 ポイント伸びている。また、平成 19 年度分保険料の納付率は 68.6% となり、前年度の 66.7% から 1.9 ポイント伸び、前々年度の 63.9% からは 4.7 ポイント伸びている。

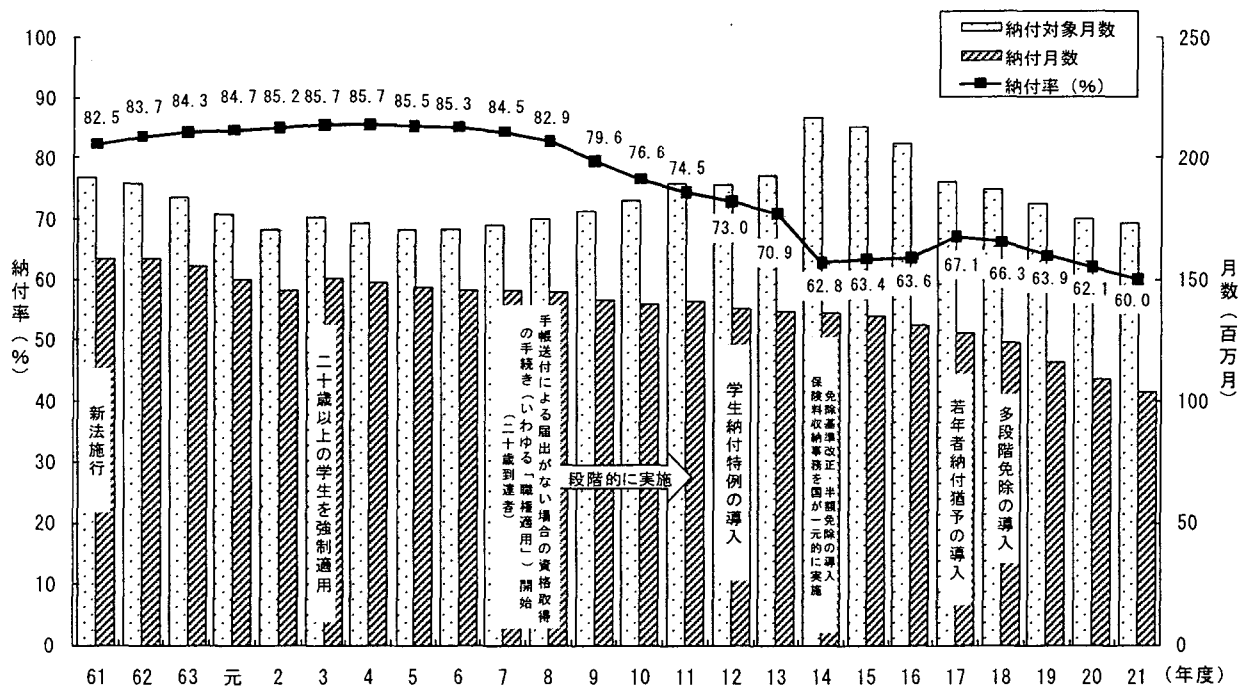
表 4 納付対象月数及び納付月数の推移 (現年度分)

(単位：万月)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
納付対象月数	19,060 (△ 7.5)	18,701 (△ 1.9)	18,153 (△ 2.9)	17,522 (△ 3.5)	17,308 (△ 1.2)
納付月数	12,793 (△ 2.4)	12,396 (△ 3.1)	11,609 (△ 6.4)	10,873 (△ 6.3)	10,381 (△ 4.5)

注 納付対象月数及び納付月数の ( ) 内数値は、前年度比 (%) である。

図 3 納付率、納付対象月数及び納付月数の推移 (現年度分)



注 納付率 (%) =  $\frac{\text{納付月数}}{\text{納付対象月数}} \times 100$

納付対象月数とは、当該年度分の保険料として納付すべき月数 (全額免除月数・学生納付特例月数・若年者納付猶予月数を含まない。) であり、納付月数はそのうち当該年度中 (翌年度 4 月末まで) に実際に納付された月数である。

表5 現年度分及び過年度分の納付率の推移

(単位：%)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
平成17年度分保険料	67.1	70.7 (3.6)	72.4 (1.8)		
平成18年度分保険料		66.3	69.0 (2.8)	70.8 (1.7)	
平成19年度分保険料			63.9	66.7 (2.8)	68.6 (1.9)
平成20年度分保険料				62.1	65.0 (2.9)
平成21年度分保険料					60.0

注1 各年度末時点で把握した当該年度分保険料の納付率である。

注2 保険料は過去2年分の納付が可能であるため、例えば平成19年度分保険料の最終納付率は、平成21年度の欄の「68.6%」となる。

注3 ( )内は前年度からの伸びである。

## (2) 納付月数の推移

○ 平成21年度中に納付された保険料（現年度分及び過年度分）は1億1,315万月分（対前年度比△4.2%）であり、そのうち当年度分は1億381万月分（対前年度比△4.5%）、過年度分は934万月分（対前年度比△1.0%）となっている。

表6 納付月数の推移

(単位：万月)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度比 (%)
総納付月数	13,987	13,540	12,648	11,817	11,315	△ 4.2
現年度分納付月数	12,793	12,396	11,609	10,873	10,381	△ 4.5
過年度分納付月数	1,194	1,144	1,039	944	934	△ 1.0
前年度分	699	618	584	528	515	△ 2.5
前々年度分	495	526	455	416	419	0.8

(3) 年齢階級別の納付率

- 平成21年度の納付率を5歳階級別にみると、おおむね年齢が若いほど低くなっている。また、前年度と比較すると、すべての年齢階級において納付率が低下している。
- コーホート別に納付率をみても、ほぼすべての年代で納付率が低下している。

図4 年齢階級別納付率

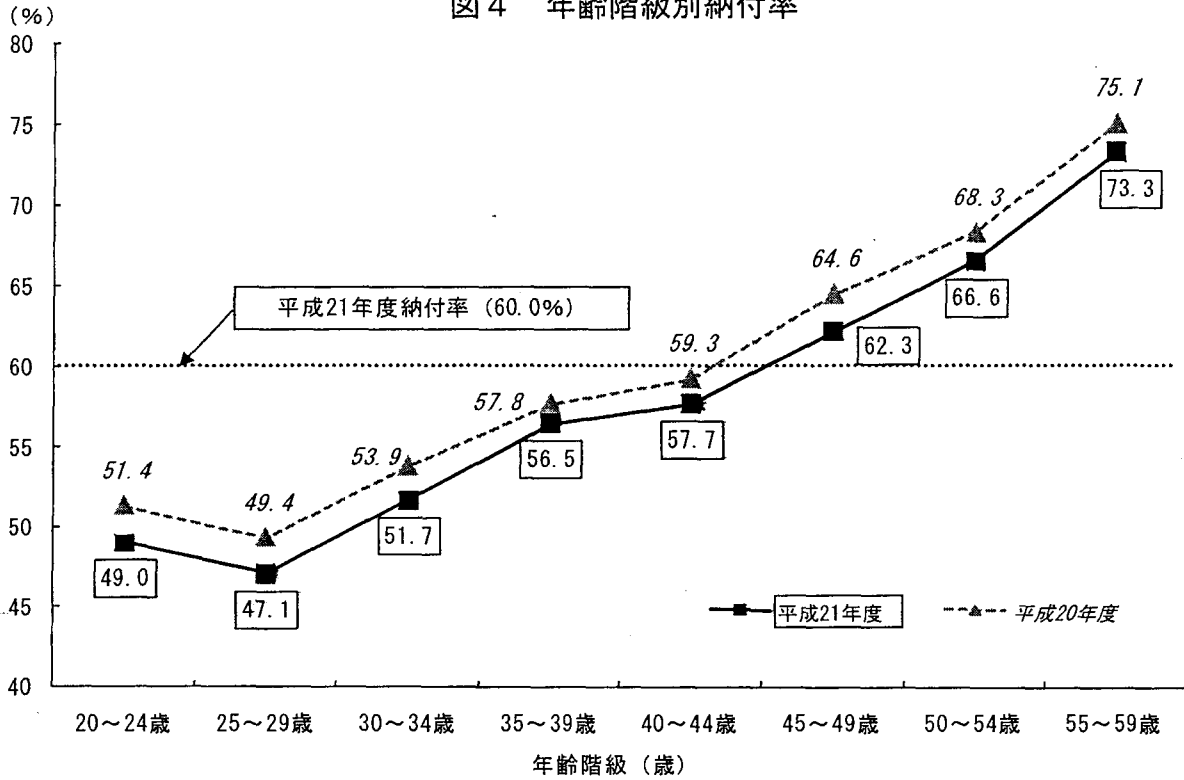


図5 コーホート別納付率

